

学校の沿革

明治 6年 5月 27日	郁文学校と称し、大字八子新田に設置され、本校が創立する
明治17年 6月不詳日	大字上内川（普賢院）及び川藤（東泉寺）に2分校を設置し、尋常科第3学年までを置く
明治25年10月25日	大字南広島に2階建て校舎を建築開校し、高等科を併置し、郁文尋常高等小学校と称し、この日を開校記念日と定める
明治35年 9月 3日	校地を拡張し、南校舎1棟2教室を増築する 校庭の榎は、この年の記念樹である
明治42年 4月30日	西校舎1棟4教室を増築し、落成する
明治42年 6月17日	校名を旭尋常高等小学校と改める
大正12年12月21日	学級増のため、校地を拡張し、新校舎1棟4教室を増築し、落成式を行う
昭和10年 6月29日	校地を拡張し、東校舎2階建8教室及び講堂を新築し、落成式を行う
昭和16年 4月 1日	校名を旭国民学校と改める
昭和22年 4月 1日	6・3制の施行により、校名を旭小学校と改める
昭和30年 2月16日	火災により、全校舎が消失する
昭和30年 3月 1日	町村合併により、校名を吉川町立旭小学校とする
昭和31年 8月20日	木造2階建て新校舎1棟10教室が竣工する
昭和36年 4月 1日	県教育委員会より学校保健研究委嘱を受ける
昭和37年 4月 1日	統合中学校落成により、2階建て校舎1棟8教室、特別教室4教室が本校の校舎となる
昭和38年 7月17日	開校70周年記念事業としてプールが完成する
昭和41年 3月26日	校歌を制定する
昭和41年11月15日	校旗を制定する
昭和43年 4月 1日	特殊学級を設置する（児童数12名）
昭和52年 7月 8日	プール浄化装置改修工事が完了する
昭和53年12月18日	体育館が落成する
昭和54年 2月26日	体育館落成にともない、講堂を取りこわす
昭和54年 8月 2日	水泳脱衣室を改築、完成する
昭和55年 3月10日	体育庫を改築し、完成する
昭和55年 9月13日	アスレチックが完成する
昭和57年 3月10日	校庭の岩瀬砂整備及び校庭南側フェンスの工事が完了する
昭和58年 3月19日	アスレチックを増設する
昭和58年10月23日	開校90周年記念式典を挙げる
昭和59年 1月24日	体育庫を増築する
昭和59年11月 7日	県教育委員会委嘱による体力向上研究発表会を行う
昭和61年 3月 9日	鉄筋コンクリート4階建て北校舎（教室棟）及び2階建て南校舎（管理棟）が落成する
昭和61年 6月15日	新校舎落成記念式典を挙げる 落成記念事業として、PTAが噴水付池を寄贈する
昭和61年11月30日	石油庫が完成する
平成 元年 3月25日	卒業記念として、「げんきの門」「やるきの門」を設置する
平成 元年 6月 1日	飼育小屋が完成する
平成 3年 5月31日	プール塗装工事が完了する
平成 3年 8月11日	アスレチックを解体する
平成 4年 9月16日	ローラー滑り台を設置する
平成 7年 2月15日	学童保育室を改築し、完成する
平成 8年 4月 1日	市制施行により、校名を吉川市立旭小学校と改める
平成11年 4月 1日	県社会福祉協力校に指定される
平成14年 2月27日	防災倉庫が設置される
平成14年 3月16日	プール改修（更衣室、便所を含む）工事が完了する
平成15年 2月28日	校庭の砂場を移設する
平成21年 2月 8日	タイムカプセル（埋設後25年）オープニング式を挙げる
平成22年 4月27日	県費負担教職員に1台ずつパソコンを設置し、校内ネットワークシステムを構築する
平成22年 7月16日	コーディネーターを委嘱し、学校応援団を正式に立ち上げる
平成23年 3月11日	東北地方太平洋沖地震（M9.0）が発生し、体育館の一部が損壊する（軽微）

平成23年	3月14日	体育館掲揚三旗パネル（国旗、市旗、校旗）が卒業記念品として寄贈される
平成23年	8月29日	体育館耐震補強及び大規模改修工事が完了する
平成23年	9月15日	埼玉県警察本部長から交通安全優良学校として感謝状を受ける
平成24年	5月11日	吉川市教育課程重点事業研究校に指定される
平成25年	1月21日	昭和54年度卒業記念品である鉄製朝礼台を廃棄し、アルミ製の朝礼台を設置する
平成25年	1月29日	開校120周年記念樹として「次世代のえのき」を植樹し、記念碑を建立する
平成25年	9月26日	災害用便槽（スツール型トイレ）4基設置する
平成26年	2月28日	スチール製防災倉庫1基設置する
平成26年	3月20日	飲料水兼用耐震性貯水槽（貯水量40m ³ ）1基設置する
平成26年	7月1日	「旭小あんしんメール」（緊急連絡メール）の運用を開始する
平成28年	5月2日	吉川市教育委員会より「体力向上推進研究」「小中連携推進研究」の委嘱を受ける
平成30年	2月2日	吉川市教育委員会委嘱「体力向上推進研究」研究発表会を開催する
平成30年	9月1日	吉川市校務支援システム運用開始
令和元年	9月1日	吉川市立小中学校空調設備完成
令和2年	5月11日	吉川市教育委員会より「小中一貫推進研究」の委嘱を受ける。
令和2年	6月1日	学校再開（令和2年3月2日～令和2年5月31日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言による臨時休業日）
令和2年	12月8日	文部科学省「多様な通信環境に関する実証」実験授業
令和3年	4月1日	吉川市版GIGAスクール構想による児童一人一台端末および校内LAN整備
令和3年	4月30日	吉川市教育委員会より「小中一貫推進研究」の委嘱を受ける
令和3年	7月29日	アスレチックの一部（つり橋）修繕をする
令和4年	1月21日	校舎内トイレ全面改修工事が完了する
令和4年	5月2日	吉川市教育委員会より「小中一貫推進研究（東中学校区）」の委嘱を受ける
令和5年	1月18日	学童南側にフェンスを設置する。
令和5年	3月16日	体育館照明改修（LED化）工事が完了する
令和5年	3月24日	体育館無線LAN環境整備をする
令和6年	6月11日	体育館空調設備工事 着工
令和7年	1月24日	体育館空調設備工事 終了
令和8年	1月7日	アスレチック新設
令和8年	4月30日	吉川市教育委員会より「体力向上推進研究」の委嘱を受ける
令和8年	4月30日	吉川市教育委員会より「小中一貫推進研究（東中学校区）」の委嘱を受ける

【歴代の校長】

第1代	坂本八郎	第16代	山崎悦三	第31代	城田怜持
第2代	荒木銚造	第17代	野口仁禮	第32代	岩井宏融
第3代	小林藤松	第18代	鈴木和三郎	第33代	小山健一
第4代	関根嘉吉	第19代	高橋儀三	第34代	神白祥二
第5代	駒崎千蔵	第20代	岡田弘	第35代	佐藤州満
第6代	貫井角太郎	第21代	高橋利男	第36代	水野俊美
第7代	中村信太郎	第22代	橋本隆広	第37代	長谷川博
第8代	斎藤友造	第23代	長谷部雅楽	第38代	山崎高利
第9代	当間松蔵	第24代	利根栄次	第39代	高橋始
第10代	青鹿一三	第25代	山崎八郎	第40代	馬場重弘
第11代	根岸栄助	第26代	永野吉一	第41代	栗原元一
第12代	利根川一春	第27代	川鍋実	第42代	土倉知子
第13代	鬼久保勝輔	第28代	鈴木恒雄	第43代	駒井信一
第14代	今井清兵衛	第29代	伊原明悦		
第15代	中村丑太郎	第30代	岡田千代三		